



研究用試薬

## ヒストファイン

脱パラフィン/抗原賦活化用溶液  
**Dewax-2(AT用)**

包装：500テスト（10mL×10本）Code：AT1533-1

製造販売元

**株式会社ニチレイバイオサイエンス**〒104-8402  
東京都中央区築地 6-19-20  
TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

■本品は、自動染色装置ヒストステイナーAT用の試薬である。

### 1. 内容

脱パラフィン/抗原賦活化用溶液。

液状。

即時使用可能な溶液に調製済。

1バイアル中に10mLを含む。10バイアルで構成されている。

### \*2. 使用目的

本品は、ホルマリン固定パラフィン包埋切片において、パラフィンを除去(脱パラフィン)すると同時に抗原性を賦活する目的で行う前処理に使用する。

研究用としてのみ使用すること。

### \*3. 使用方法

本品は、ヒストステイナーATのソフトウェア上では、試薬名「Dewax2-AT」と登録されている。

1) 他の試薬とともに試薬ラック(AT用)にセットし、染色を開始する。

2) 染色終了後、すみやかに2-8℃に保存する。

### 4. 染色方法の設定

ヒストファイン 第一抗体の各使用説明書を参照すること。

### 5. 貯法及び使用上の注意

1. 2-8℃保存。
2. 使用期限はラベルに記載されているので使用前に確認すること。
3. 使用後は速やかに冷蔵保存すること。
4. 異なるロットの試薬や他製品の試薬を混ぜたりしないこと。

### 6. 取扱い上(危険防止)の注意

1. 使用期限の過ぎた試薬は使用しないこと。
2. 本品に関する化学物質の安全情報は安全データシート(SDS)を参照すること。
3. 本品を吸い込んだり、眼、口、皮膚、衣類などへの接触を避けること。
4. 本品の廃棄の際には、各施設や地域国のルールに従い、適切に廃棄すること。
5. ヒト由来の検体は、感染の恐れがあるので適切な取扱い及び廃棄法を用いるとともに、免疫染色又は*in situ*ハイブリダイゼーションを実施するにあたって、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。